

ごあいさつ

近畿大学工学部では、教員の研究成果の公開を通じて産業界各方面との連携を進めることで、研究の裾野を広げ、地域の活性化に寄与するため、毎年研究公開フォーラムを開催しており、今回で17回目を迎えます。また、地域との連携を深めるために大きな役割を果たしている「工学部産学官連携推進協力会」は、今年15周年を迎えることとなりました。本協力会の活動にご協力いただいております皆様に深く感謝申し上げます。



今回は、本協力会設立15周年記念特別講演として、近畿大学広報の陣頭指揮を執る世耕石弘がそのメディア戦略をお伝えいたします。ダイナミックに変化する社会において、本学の「固定概念を、ぶっ壊す。」広報活動をご紹介します。近畿大学をより身近に感じていただくとともに、企業等の取り組みのご参考になればと存じます。

さて、国際的な市場競争の激化により、企業では短期的な研究開発が増加する傾向にあります。大学に対しては事業化に直結するイノベーションのシーズだけではなく、企業に不足しがちな基礎研究力も求められていると言われています。基礎研究は、成果予測できないところも魅力であり、人材を含む学問の多様性の源泉となっていますが、現状は研究費の投資が一部の研究分野へ集中するという現象も生じています。こうした中、新たな流れとして「クラウドファンディング」を活用した研究費の調達が目立っています。魅力あるアイデアに基づく研究を、研究者自らが発信していくことで、新たなイノベーションが生まれ、今までに無い取り組みが始まっています。本フォーラムでもクラウドファンディングを活用した研究の取り組みについてご紹介いたします。工学部の教員が「研究者」としてどのような「研究」を行っているのか、研究の面白さと魅力を広く社会にご理解いただければと考えております。

大学での基礎研究や応用研究を通じて社会のニーズに貢献・寄与できるよう、地域の皆様と将来像を共有し、先を見越した製品開発や課題解決に我々の研究成果が少しでもお役に立てることを念じております。

平成29年10月
近畿大学工学部長 野村 正人



Access JR広島駅から路面電車（「広島宮島口行」又は「江波行」）で約15分。「紙屋町西電停」下車徒歩1分。又は山陽自動車道広島インターから車で約30分。「祇園新道」広島市内方面へ。

お問い合わせ



〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1番
TEL (082) 434-7005 FAX (082) 434-7020
E-mail: riit@hiro.kindai.ac.jp

※お電話またはFAXを頂く際は、市外局番が同一の地域でも「082」からおかけください。

近畿大学工学部 研究公開フォーラム

2017

研究成果の還元により地域社会・産業へ貢献

10月30日(月)

入場無料 13:00~17:30 (交流会 17:40~19:00)

ホテルメルパルク広島 6F

広島市中区基町6-36 TEL (082) 222-8501

[主催] 近畿大学工学部、近畿大学次世代基盤技術研究所、近畿大学大学院システム工学研究科、近畿大学工学部産学官連携推進協力会
[後援] 中国経済産業局、広島県、広島市、東広島市、呉市、福山市、(一社)中国経済連合会、広島商工会議所、東広島商工会議所、呉商工会議所、福山商工会議所、(国研)産業技術総合研究所中国センター、(公財)ちゅうごく産業創造センター、(一社)中国地域ニュービジネス協議会、(公財)ひろしま産業振興機構、(公財)広島市産業振興センター、(公財)くれ産業振興センター

13:00

主催者挨拶

工学部長

野村 正人

13:10

来賓挨拶

中国経済産業局長

木原 和由

波留 静哉 氏

13:20

工学部産学官連携推進協力会設立15周年記念特別講演

「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」

近畿大学 総務部長 世耕 石弘

14:50

15:00

研究発表

- 1) 「高機能性脂質を主体とする高齢者用食品の開発」
2) 「東広島市の中山間地域における空き家古民家を活用したまちづくりに関する研究」
3) 「肝臓病態における細胞系譜解析 ～米国の研究と教育に触れて～」

15:00

パネル展示

16:00

ポスターセッション

- ・工学部教員の研究シーズ、共同研究、受託研究成果
・産学官連携推進協力会会員企業・協力機関の製品紹介、研究成果紹介

17:30

17:30

17:40

交流会 (会費2,000円)

19:00

工学部産学官連携推進協力会設立15周年記念特別講演 13:20～14:50 6F 平成の間

「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」



近畿大学 総務部長 世耕 石弘

《講演概要》

近畿大学の広報は戦略的なPR活動とメディア戦略を常に意識しており、「入れ替えなきリーグ戦」の中で、旧態依然とした大学界の常識にとらわれない広報を展開している。

《プロフィール》

奈良県出身。大学を卒業後、1992年近畿日本鉄道株式会社に入社。以降、ホテル事業、海外派遣、広報担当を経て、2007年に近畿大学に奉職。

Table with 3 columns: パネルNo., 出展者, 展示テーマ. Rows include categories like 材料・加工, 機械システム/ロボティクス, 情報通信・ソフト, 環境エマルギー/ライフサイエンス, 建築・社会開発, 会員企業, 協力機関, 研究所, 特許.

注)D1:近畿大学大学院システム工学研究科博士後期課程1年 M1:近畿大学大学院システム工学研究科博士前期課程1年 M2:近畿大学大学院システム工学研究科博士前期課程2年 B4:近畿大学工学部4年